市民憲章推進者伏見区長表彰

3月17日、伏見区役所で平成23年市民憲章推進者伏見区長表彰式典を開催しました。

式典では、市民憲章推進者として、美化活動、福祉ボランティア、安心安全なまちづくり、地域コミュニティの活性化、環境に優しい暮らしの実践、青少年の健全育成等、市民の模範となる活動を続けておられる方々に表彰状が贈られました。

～表彰を受けられた皆様～

個人98名（（　）内は学区）

（稲荷）市村道昭、小名木恭子、阪本良子、鹿野耕吉、長谷川弘
（砂川）松原輝和
（深草）木田勝三、北村静枝、小坂眞左子、小西園子、三林吉明、杉江登志子、田中繁男、深栖俊子、村尾敏美、安川ツヤ子
（藤森）齋藤政一、田所三千代、森永紀子
（藤城）島田保夫、寺井善次、平田武義、平田久子、藤田元茂、松井敏浩、六島純雄
（板橋）奥田尚子、北得元久、長嶋敬三、平田操、山宮央江
（南浜）田辺清子、藤大政幸
（竹田）小山敏子
（桃山）渡守貞子、松岡喜久子
（桃山南）三澤久江
（下鳥羽）竹中総市
（横大路）濱崎修、山本正子
（納所）谷本正一、藤田ふさ子、森下静雄
（向島）新稔、市村輝代、坂谷光子、上代好江、道明篤、飛田佳子、堀啓蔵
（向島南）北川好江、北村正則、黒川日出子、間嶋佳世
（向島藤ノ木）月城漢琪、引持恭子、丸木明美、和田久美子
（神川）平野順三、安田由紀夫
（羽束師）大槻由紀子、川村宏三、北野守
（淀）浅井ひろ子、芝原勝次、田中裕子、松本節子
（淀南）内海良三、岸田須美子、立花文代、玉越春美、千代昌子、中村國男、長谷川順美、南山あや子
（醍醐）鈴木茂、田中一夫、樋口光明、山本明
（小栗栖）岩田清和、原田郁生
（小栗栖宮山）飯田喜美子、武田久美子、本田譲、松江文子
（池田東）阪上賢二、長谷川利夫
（日野）木村道子、隅岡節子、宮垣登志子
（石田）上田豊文、長澤雅夫、西村保子
（醍醐西）井上榮造、竹村よし江、畑田成信、藤原憲二
（北醍醐）吉田昌功

団体5団体（（　）内は学区）

（砂川）京都市立伏見工業高等学校、学校法人龍谷大学
（藤城）国立大学法人京都教育大学
（向島南）東桜並木保存会、南桜並木保存会

（順不同、敬称略）

東北地方太平洋沖地震被災者支援への区民の皆様のご協力をお願いします

義援金の受付

東北地方太平洋沖地震で被災された皆様に心からお見舞い申し上げます。

京都市では、被災者の皆様の救助、生活支援、被災地の復興支援に全力で取り組んでいます。区民の皆様からの温かい善意を復興支援に役立てられるよう、市役所案内所、区役所・支所、出張所、図書館、地下鉄各駅等、区内各事業所で義援金を受け付けています。

救援物資の受付

救援物資についても、市役所・区役所・支所で受け付けています。受付品目等、詳細につきましては、専用電話番号（☎222・4115）へお問い合わせいただくか、市ホームページ（http://www.city.kyoto.lg.jp/）をご覧いただきますようお願いします。

救援物資は、被災地の安全・衛生面を考慮し、新品・未使用品でお願いします。

無償提供住宅の募集

東北地方太平洋沖地震等による被災者の方の生活再建の支援として、市民の皆様や地域の自治組織・企業・寺社・大学等から無償で提供いただける住宅を募集しています。

■提供いただきたい住宅
●住宅として使用するのに支障なく、直ちに入居可能なもの
●無償で原則6カ月以上ご提供いただけるもの（6カ月未満のものでもご連絡ください）。

問合せ 被災者向け住宅情報センター提供住宅受付窓口（9時～17時／☎366・2122）

5月は憲法月間です

人権について考えてみましょう

5月は憲法月間です。人権について考え、理解を深めるきっかけとなるよう「伏見区人権啓発推進協議会公開研修会」を開催します。多文化共生センターきょうと理事長重野阿久理さんを迎え、日本語を話せない外国の方等様々な問題について考えるワークショップを開催します。ぜひ、ご参加ください。参加無料。

日時 5月24日(火)13時30分～
会場 伏見区総合庁舎
定員 100名（先着順）
問合せ 区役所まちづくり推進課（☎611・1144）

5月の啓発活動

○人権啓発書道展
5月2日～31日　醍醐総合庁舎2階ロビー
醍醐支所管内の小学生の人権をテーマにした作品を展示

○人権啓発パネル展
5月1日～31日　伏見区総合庁舎1階ロビー
5月2日～31日　深草総合庁舎1階コミュニティホール

○街頭啓発
5月11日(水)15時30分～
医仁会武田総合病院前、パセオ・ダイゴロー前、コーナン六地蔵店前、マツヤスーパー醍醐店前
5月12日(木)11時30分～
京阪淀駅前、京阪伏見稲荷駅周辺、ダイエー藤森店前、京都医療センター前
5月24日(火)16時30分～
伏見大手筋商店街

京都初!!「ふかくさ100円商店街」を5月28日に開催！

深草商店街や深草学区の全各種団体、大学等が協働で、商店街の振興と深草地域のまちの賑わい創出のため、京都では初めての「100円商店街」の5月28日（土）開催に向けて、準備を進めています。

3月10日には、「100円商店街」の発案者である齋藤一成氏をお招きして、開催に向けてのノウハウ等を学ぶための勉強会を行いました。参加者からは、地域の賑わいづくりのために、ぜひ出店を検討したい等の声が上がりました。

このイベントでは、商店街全体を賑わいでいっぱいにするために、商店街の店舗だけでなく、地域の皆様にもフリーマーケットに出店する感覚でご参加いただきたいと思っています。内容の詳細は、次号（5／15号）でお知らせします。出店やイベント出演をご希望の際は、お問い合わせください。

問合せ 深草支所まちづくり推進課（☎642・3203）

「100円商店街」とは…？
商店街全体をひとつの100円ショップに見立て、各店舗の店頭において100円の商品を販売するものです。

伏見ハイライト

「自転車安全運転教室」を開催

3月13日、石田仮設グラウンドで醍醐十校区交通安全推進委員会が山科警察署、山科交通安全協会、醍醐十校区各小学校・PTAの協力を得て、「自転車安全運転教室」を開催しました。

楽しみながら自転車の安全運転の知識と技術を習得してもらうこの教室には、醍醐地域の小学1年から3年生まで約150人が参加しました。

最初は、運転にとまどっていた子どもたちも、受講後には「うまく乗れるようになった」「全部できた」等と、にこやかに顔写真入りの「修了証」を受け取っていました。

5月2日（月）は、固定資産税第1期分の納期限です。

納期限を過ぎると、延滞金がかかることがありますのでご注意ください。

東温水プール「こどもの日」無料開放

5月5日（木・祝）「こどもの日」にちなみ、東温水プール（石田西ノ坪）を無料開放します。9時～12時、13時30分～16時30分の入替制。

問合せ 同プール（☎571・3100）

消防最前線

伏見消防署 ☎641-5355
醍醐消防分署 ☎571-0474

山の緑を火災から守ろう

山林防火運動
4月20日（水）～26日（火）

設置期限まで、あと1カ月！

大切なご家族を守る、頼れる火災の見張り番!!
住宅用火災警報器

京都市火災予防条例で定められた設置期限は、平成23年5月31日（火）です。

設置する場所は、寝室、台所、階段です。

まだ設置されていない場合は、一日も早い設置をお願いします。

消防団員募集中!!

地域のために役立ちたいと思っている方、ボランティアに関心がある方

詳しくは伏見消防署ホームページで検索

伏見消防署　検索

「あわてず、レバーを握って！」防災訓練で学区民の皆様に消火器の取り扱いを指導中。

5月は赤十字運動月間です

～赤十字の活動資金にご協力をお願いします～

人間を救うのは、人間だ。
Together for humanity
日本赤十字社 京都府支部

日本赤十字社は、災害時の医療救護活動や救援物資の搬送、医療・血液事業の推進、ボランティアの育成強化など、人道的な諸事業に国内外を問わず幅広く活動しています。

これらの活動を支えるためにも、皆様のご支援とご協力をお願いします。

問合せ 日本赤十字社京都府支部（☎541・9326）又は区役所・支所まちづくり推進課（(伏)☎611・1144、(深)☎642・3203、(醍)☎571・6135）

伏見区内で交通死亡事故が多発しています！

本年に入り、伏見区内で交通死亡事故が急増しています。交通事故を起こさない、遭わないために、次の点に注意をしてください。

☆夕暮れ時から夜間にかけて、外出する時は反射材等を活用し、目立つ工夫を！

☆見通しの悪い交差点や一時停止場所では、必ず止まって安全確認を！

☆道路を横断する時は、少し遠回りでも信号機のある交差点から横断を！

少しの注意で交通事故防止につながります。

問合せ 伏見警察署交通課（☎602・0110）、山科警察署交通課（☎575・0110）、向日町警察署交通課（☎921・0110）

Ecology Navigation
エコなび
京エコロジーセンター

エコセンわくわく☆ゴールデンひろば

日時 5月3日（火・祝）～5日（木・祝）
会場 京エコロジーセンター
内容 ご家族で楽しめるミニイベントを続々開催！ 期間中は「エコセン通い帳」にゴールデンスタンプも登場！ ぜひ遊びにきてください。

エコネコ座「もったいない！～紙をだいじに～」人形劇＆工作教室

日時 5月5日（木・祝）①13時30分～14時15分②15時15分～16時
内容 紙はどうしてできるのかな？ どうしたら紙をだいじにできるのかな？ 人形劇の中で、エコネコと一緒に考えてみよう。人形劇の後には、空き箱が大変身する工作教室を開催します！

対象 どなたでも（小学3年生以下は保護者同伴）
持ち物 空き箱（大きさは自由）
参加費 無料
申込み・問合せ 参加者全員のお名前（保護者含む）・年齢及び学年・連絡先を5月4日（水・祝）までに電話（☎641・0911）、FAX（FAX641・0912）または来館にて同センターまで

ふしみ昔紀行 ▶72◀

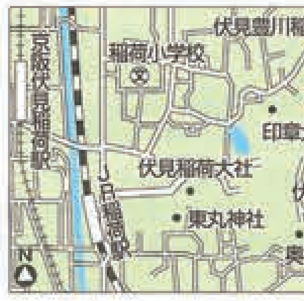
荒木神社

荒木神社は、明治の初めに、伏見稲荷大社に程近い稲荷山のふもとに創建されました。

境内の縁結びの「口入稲荷大神」には、夫婦で座る人形と着物姿でちょうちんを持つ伴と呼ばれるキツネの3体1組の「口入人形」が肩を寄せ合い、社の周りを囲むように所狭しと並んでいます。「口入」には口添や仲介するという意味があり、伴が人との縁を取り持ってくれるといわれています。並んでいる人形は、家に持ち帰り、願い事がかなった人が社に返したもので、良縁や就職や求人などの縁結びを求める多くの参拝客で賑わっています。

「ふしみ昔紀行」は伏見区老人クラブ連合会のご協力で掲載しています。同会についてのお問い合わせは、事務局（☎603・1283まで）

【荒木神社への行き方】



伏見川柳

今回のテーマ「花見」

峯 裕見子 選

初仕事桜の下で震えてる　美濃部 博
サクラサクひと足先に満開だ　かずよ
花見する団地の櫻も高齢化　村岡早苗
花に酔う桜の下でツーショット　青山総美
ござを敷き花見したいと母は言う　伊藤志保子
桜よりいつも君だけ見ていたい　渡邉真由美
ご近所の花見で済ます車椅子　藤野雅彦
見収めにならないように祈る花　牟禮丈夫
単身の手ほどきうける花見かな　海老名伸也
さくらさくら弥生は母の三回忌　大海幸生

＜特選＞
夜業果て花見のごみを見て帰る　高矢芳加津

（評）
一句目、花見の場所取りを仰せつかった新入社員でしょうか。二句目は嬉しい受験の合格。特選高矢さんは、夜勤明けの桜とその下のゴミを詠み視点が非凡でした。川柳は「笑いと批評」と思われがちですが、喜怒哀楽のすべて、人生のほろにがさも表現できる文芸なのです。

＊掲載作品には、最小限の添削をする場合があります。

はがき又はFAX（FAX611-4716）に作品一句と住所、氏名（又はペンネーム）、ふりがな、年齢をご記入のうえ、〒612-8511 伏見区役所総務課「伏見川柳」係まで。紙面の感想もぜひお寄せください。
締め切り5月2日（月）（消印有効）。

次回の題は「トマト」です。
7月15日号掲載予定